



みんな どこかで つながっている

先日、「スカイツリーに虹がかかっているよ」と知人からメッセージが届きました。遠い場所にいても、同じ虹を見てるかなと思い出してくれたことが嬉しかったです。夏の間、光の園保育学校では園庭にミストを散水し暑さ対策をしています。日差しや角度により虹のようにキラキラして見えます。顔をホースに向け手を伸ばす子もいます。眩しい日差しの中、こどもたちは肌にかかる水滴の細かく軽い感触、冷気、反射する光やそれらを通して伝わる空気の流れなど戸外の刺激を全身に受けながら、泥んこ遊びや興味のあることを没頭し、気付いたことをお友達や保育者に伝えてくれます。これから夏本番。暑さのため室内で過ごす日は増えてますが、こどもたちを取り巻く世界と柔らかな感受性を繋ぐような生活を送りたいと思います。

さて、6月27日（金）は、ゆり組の行事「かがやき八景島ゆり組夜までパーティー」が大盛況でした。こどもたちのやってみたいことをみんなで実現しようという想いを柱に、春からクラスでの話し合いや活動を行ってきました。水族館で、目を輝かせて大きな水槽の中を泳ぐ魚を見上げるこどもたち。帰園後はゆり組キャンプ場（!?）や光の園湯、おいしいリクエストメニューの夜ご飯、園内探検と続きました。頭と体と心を使って関わり合った共通体験は、思い出に留まらず、こどもたちがいろいろな場面でやってみようと物事を展開していく力となることでしょう。ここまで見守ってくださった保護者の皆様に感謝いたします。

空も海も人間も、この世界は神さまが造られた素晴らしいものでいっぱいです。身近なことから非日常的な体験まで、こどもたちにとって同じ日はありません。毎日新しい一日の中で成長しています。一方で、世界には安心して空を見上げたり家から出ることができない困難な状況にあるこどもたちがたくさんいることを忘れることはできません。私たちの生活もどこかで遠くの誰かとも繋がっていることを、こどもたちの理解に応じて伝えていきたいですね。

（園長 佐々木奈津絵）

神はお造りになったすべてのものを御覧になった。見よ、それは極めて良かった。

創世記 1 章 31 節

<7月の予定>

2日（水） 避難訓練

3日（木） 誕生会

7月下旬に高校生ボランティアを受
入れます。（1歳児以上のクラス）
よろしくお願いいたします。

【お願い】

<2階テラスの柵について>

柵をまたぐと転倒したり、子どもが真似をし
たりと危ないので、手で開閉して下さる
ようお願いします。

今月のやまびこはありませんでした

つぼみ組
(0歳児)



『目が合って♡にっこり♡』

6月に新入園児を1名迎え、1か月が経ちました。

在園の2人も「だれだろう?」「泣いてる?」と生後2か月のかわいい泣き声に反応する素振りが見られ、とても微笑ましい瞬間です。タイトルのように、大人と目が合ってにっこりと返してくれる姿は以前からあったのですが、今では子ども同士でも笑い合うことが少しずつ増えてきました♡そこに仲間がいる、一緒に笑い合える友だちがいる…と気づき始めたようです。

今月も新入園児1名を迎え4名で過ごしていきます。

どんな風に関わってあそぶのか、私たちも楽しみです。



もも組
(1歳児)

夏だ!水あそびだ!

「きゃ〜! (^▽^)」とテラスから楽しそうな声が聞こえてきます。みんな大好き水あそびの季節がやってきました! 開始 3 秒ですぐさま服がビチョビチョになるもも組の子どもたち。コップに水を入れてお皿に移し替えたり、ジョウロでお友だちや保育者に水を掛けたりと、とっても楽しそうです。

そしてホースを発見すると、すぐさま自分が持っている入れ物を差し出して水を補充! なかなか水が入らない時には入れ物の角度を変えたり、少し移動したりして上手く水が入るように工夫している姿もあり、なるほど〜と感心してしまいます。

暑い日が続きますが、子どももそして保育者も暑さに負けず楽しんでいきたいと思います♪



さくら組
(1歳児)

「お歌大好き♪」

今のさくら組は歌と手遊びが大ブームです。特に大好きなのが「やさいのうた」と「ミックスジュース」のふたつです。歌が聞こえてくると離れた所であそんでいても、保育者の近くまで走ってきて、振りを真似しながら、小さな手で自分の顔や体を触っています。「♪もやしはもじゃもじゃ」と言うと、くすぐられることが分かっている、笑いながら逃げたり、体をよじって笑ったり、部屋の中には可愛らしい笑い声が響きます。そして、可愛く指を立てもう一回とリクエスト。そんな子どもたちの期待に応えるべく、保育者は日々研究しています。お家でもぜひ一緒に歌ってみてください。可愛くて声が枯れるまで歌いたくなります。

「ミックスジュース」

♪りんごりんごりんごのほっぺ
ぶどうぶどうぶどうのおめめ
いちごいちごいちごのおはな
おくちはチェリー チュッ♡
ぐるぐるぐるぐるぐるぐるまぜて
ぐるぐるぐるぐるぐるぐるまぜて
ぐるぐるぐるぐるぐるぐるまぜて
ミックスジュース どうぞ



2才児クラス たんぽぽ組

水あそび はじまりました。



6月の初週から「シャワーまだ?」「あつーい、みずあそびしたいー!」

と言っていた子どもたち。待ちに待った水あそびの季節がやってきました!水遊びの前には体操をして身体を動かしています。現在たんぽぽ組では知らない体操の曲を踊るのがブームです。保育者も知らない曲を流して、その場で即興ダンス!みんなでヘンテコな踊りをして、ひと汗かいてから水遊びに向かっています。水あそびでは思いきり水をかけ合う子どもたち。顔に水がかかっても平気でキラキラの笑顔☆その姿に成長を感じながらも、そのままの勢いで保育者にも水をかけてくれるので、一回目の水遊びの日からサポーターを含めたたんぽぽ組の保育者全員が全身岩替えになりました・・・

すみれ組 (2歳児)

いつでも一緒

ある日のお食事時、Mさんの片手が机の下になっていた為「お皿を支えようね」と声を掛けると隣に座っていたYさんの顔を見てお互いにはにかみ顔。どうしたのかな?とよく見たところ机の下でギュッと手を握っていたのです!思えばその日は水あそびに行く時も、トイレへ行時もずっと手を繋いでいました。ふたりの姿をみて、どのような時も『一緒にいたい』といった思いがよく伝わってきました。手と手のぬくもりから人と関わることの喜びを感じていけるようにしていきたいです。

ばら組 (4歳児)

相撲好き★集まれ~!

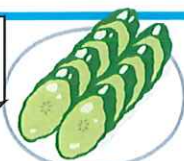


実はばら組には、土俵があります。押入れの奥にある半円が描かれたマットを2枚くっ付けると、ミニサイズの土俵が誕生するのです。雨の日や戸外に出ない日には、クラスのテーブルを全部片付けて土俵を広げ、みんなで相撲大会!が最近のブームです。ちゅうりっぷ組の時から相撲に興味がある子たちはいましたが、それがクラスみんなに広がりました。取り組みの前には、「行司」と「呼び出し」を決めます。取り組み毎に役割が入れかわることも多いです。そしてみんなはそれぞれ、自分の「四股名」を考えます。「自分の名前」+「山」や「海」が主流かと思いますが、ばら組で男女問わず人気なのは「名前」+「桜」で、なんだか美しいのです❀中には、「名前」+「龍」+「ティラノ」なんて四股名が誕生する



あたり、次世代の力士らしいですね。肝心の取り組みは、「押し出し」で決まることが多いのですが、足を掛けようとしたりぐんっと組んで投げようとしたりと、もう少しで違う技が決まりそうな場面も多くキャーキャー声援を上げて盛り上がっています。相撲に親しみやすい地域柄ということもあり、子どもたちの興味を広げながら楽しんでいきたいと思っています☆

ゆり組 (5歳児)



★私たち、きゅうり作りの名人です!★

~「おいしくなあれ」水やりに願いを込めて~



苗を植えてから1か月半程経過しました。朝と夕方、水やり当番のグループがたっぴりと水をあげていたのですがその中で「おいしくなあれ!」「おおきいきゅうりになってね~!」と優しく苗に話しかけている場面もあり、そんな姿がとても微笑ましく思いました。そして大きく立派に育ったきゅうりを朝みんなで収穫し、栄養士に届けてどうやって食べるかを相談しました。するとAくんが「マヨネーズはどうか?」と提案し周りにいた子どもたちも「いいね!」「おいしそう!」と楽しみにする様子がありました。食事の時にスティックにしてもらい、マヨネーズをつけて食べてみるととても瑞々しい!「めっちゃおいしい」「うまくてきたね」とおいしそうに食べていました。そこでAくんが「きゅうりそでてるのなんて らくしょう! らくしょう! まあプロだからね」と自信満々に一言!そんな姿から、たくましさの中にも生命を育てる優しさや愛が感じられた瞬間でした。

今後もきゅうり・スイカの成長にご期待くださいませ~!!



ちゅうりっぷ組
(3歳児)

ある日のちゅうりっぷ組～花はキノコみたい！葉っぱはくさい！～

散歩で横川公園に行った時のこと。デイゴの花が満開で、地面に沢山落ちていました。花びらを分けるとキノコのような形になるということを子どもたちが発見し、

- ・収穫担当
- ・手際よく花びらと“キノコ”に分ける担当
- ・花粉が付いているところには「毒があるから、ここはとらないとだめだよ」とむしる下ごしらえ担当

自然と担当に分かれ、美味しそうなキノコ料理が完成していました。

デイゴの花をキノコにし、料理してあそぶ…発想が面白いですね！

他にも沢山落ちていたデイゴの花は、収穫し袋に入れて園に持ち帰りました。



その日の夕方。デイゴの花で出来るあそびとして“色水あそび”をしてみました。



すり鉢とすりこぎで花を潰して…

潰した花を搾るとこんな色に！

半紙に吸わせてみよう！

試しに、クラスで育てているピーマンの葉でも同じようにやってみました。ピーマンの葉を潰すと葉特有の匂いがします。匂いがすると分かっているながら潰した葉の匂いを嗅ぎ、「…くさっ！」と大笑いしながらも、潰した葉に水を足して色水にし、半紙に吸わせました。乾いた半紙の匂いを嗅いでみると「…くさっ！」やっぱりくさいそうです…！

横川公園で見つけたデイゴの花から、ここまであそびが広がっていきました。これからも、自然に触れ、そして日々のあそびに取り入れていきたいです。



ほけん

目にも感染症があります



はやり目というように、目にも感染症があります。流行性角結膜炎はアデノウイルス感染症の一つで、目やにが出る、目が赤い、まぶたが腫れる、目に異物感がある、痛い、痒い、のような症状が特徴です。アデノウイルスは感染力が非常に強く、目やにだけでなく涙からも接触感染をおこします。治癒するまで2～3週間かかるため、症状が出たら早めの受診をお勧めします。

アデノウイルスにはアルコール消毒が効きにくく、また予防接種もありません。予防には石鹸での手洗いが有効です。かかりやすく治りにくい病気なので、目の症状にはご注意ください

おしょくじ

夏野菜パワーで暑い夏を元気にすごそう！☀

夏野菜の栄養

【水分・カリウム】

たくさん汗をかく夏場は、水分とともにカリウムなどのミネラルが失われてしまいます。夏野菜は水分やカリウムを多く含んでおり、摂取することで水分を補いつつ、カリウムの利尿作用で熱を持った体を冷やしてくれる働きがあります。

【ビタミンC・カロテン】

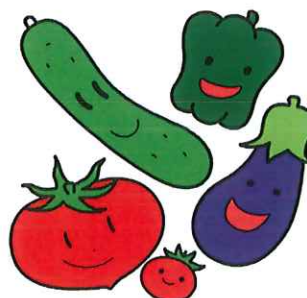
ビタミンCやカロテンは抗酸化作用があり、紫外線から身を守り夏風邪予防にも役立つ栄養素です。

きゅうりやトマトなど、加熱しなくても手軽に摂れる野菜が多いのも夏野菜の特徴です。

また、夏野菜は油との相性が良いので、炒めたり、素揚げにしたりすると効率よく栄養を吸収できます。

光の園保育学校のおしょくじにも、旬の野菜を使用したメニューをたくさん取り入れています☺

日々の食事に夏野菜をプラスして、暑い夏を元気にすごしましょう！



おひさま ぶんこから

こどもの頃、わが家のキッチンには、大きな黒い鉄のフライパンがありました。

お弁当のたまごやきも、朝ごはんの目玉焼きもその他の炒めものも全てその一つのフライパンを使っていました。くいしんぼうで料理にも興味があった私は、ちいさな頃からそのフライパンで炒り玉子を作らせてもらっていたのです。

ある日、一人で留守番をしていた私は、兄の本棚を物色していて一冊の本を見つけました。表紙にはわが家にあるような、まっ黒なフライパンの絵。

「これ、カヨちゃんちのフライパンじゃない?!」

親しみのある表紙のイラストに惹かれて読みはじめたその本は、ちょっぴり年季の入ったフライパンの冒険物語でした。

心細かった留守番の時を、「ふらいぱんじいさん」は、共に旅に連れて行ってくれたのです。

はじめて一人で読んだ児童文学でした。

絵本よりも絵の少ない幼年童話の世界は、空想好きな私をより広いファンタジーワールドへ導いてくれました。

就学すると多くの児童文学に出会うことと思いますが、おひさま文庫にははじめての児童文学として手に取りやすい幼年童話を並べています。

保護者の皆様が子どもの頃に読んだ懐かしの一冊もあるかもしれません。

ぜひ手に取ってみて下さい。



「ふらいぱんじいさん」

(あかね書房)

「いやいやえん」

(福音館)

「もりのへなそうる」

(福音館)

「ロボット・カミイ」

(福音館)

作. 神沢利子 / 絵. 堀内誠一

作. 中川李枝子 / 絵. 大村百合子

作. わたなべいげお / 絵. やまねきゆりこ

作. ふるたたるひ / 絵. ほろちせいち



7月

0歳児 つぼみ組

- 水に触れる経験を通し夏の生活を楽しむ。

1歳児 もも組・さくら組

- 保育者や友だちと一緒に水や砂などに触れ、夏のあそびを経験する。

2歳児 たんぽぽ組・すみれ組

- 保育者や友だちと一緒に夏のあそびを楽しむ。

3歳児 ちゅうりっぷ組

- 保育者や友だちと一緒にいろいろな夏のあそびを楽しもうとする。

4歳児 ばら組

- 夏の生活の仕方がわかり、身のまわりのことをしようとする友だちや異年齢児、保育者と関わりながら夏ならではの生活を楽しむ。

5歳児 ゆり組

- 友だちとあそびや生活を通して仲間意識を高める。
- 夏の自然、身近な動植物を調べたり、世話し、関心を深める。